

中山間地域等直接支払制度第6期対策 実績報告書の作成のポイント



この書類は、実績報告書の作成のポイントについてまとめたものです。
日々の事務作業の参考にしてください。

真庭市農業振興課

実績報告書とは？

- 実績報告書は、毎年度1月末ごろに提出依頼をさせていただいています。
- 締め切りは3月下旬ですが、年度末に慌てないよう、日ごろから日誌の作成や領収書の整理をお願いします。

月日	内容	詳細・注意事項
令和7年4月1日 ～7月末	第6期協定書提出	<u>みどりチェックのチェックシートは、この時点で提出してください。</u> (10割単価の交付を受ける場合) <u>ネットワーク化活動計画もこの時点で提出してください。</u> - 現地測量が必要な新規の協定、または農用地の追加は早めにお申し出ください。
令和7年9月末	協定書認定証の送付	- 提出された協定書の内容を審査し、問題がなければ認定証を送付します。 <u>4月1日以降の活動や支出については、交付金の対象となるため、日誌や領収書類の整理をしておいてください。</u>
令和7年9月中旬～ 10月中旬	現地確認の実施	農業生産活動の実施状況やほ場、農道水路の管理状況などを市職員が現地で確認します。
令和7年11月上旬～ 12月下旬	交付金交付申請書・ 概算払請求書の提出	
令和8年1月上旬	収支報告書の提出	- 中山間地域等直接支払交付金は、個人の所得（農業所得）と見なされるため、課税資料として収支報告書を提出いただきます。 - 第5期（令和6年度）で活動を終了した協定についても、その翌年度（令和7年度）までは収支報告書を提出しなければなりません。
令和8年1月下旬	交付金のお支払い	- 協定の口座に交付金を振り込みます。 - 交付金は1年ずつ、計5年間交付されます。
令和8年3月末	実績報告書の提出	日誌、領収書類などをまとめ、実績報告書を提出いただきます。

実績報告書の様式について①

【様式第5号 中山間地域等直接支払制度 補助金実績報告書】

- 実績報告書の表紙（鑑文）です。
- 代表者の署名が必須となります
- 押印は不要です。

様式第5号(第9条関係)

記入例

令和8年 月 日

真 庭 市 長 様

集落協定

代表者

集落協定名・代表者氏名(自署)

定の通知を受けた真庭

市中山間地域等直接支払制度補助金に係る事業が下記のとおり完了したので、真庭市中山間
地域等直接支払制度補助金交付規程第9条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1. 補助交付決定額 円

2. 添付書類

(1) 真庭市中山間地域等直接支払制度補助金の支出内訳書
(参考様式1、2-1、-2、3、個人支払調書)

(2) 真庭市中山間地域等直接支払制度補助金に係る事業の活動記録(活動日誌)

(3) 令和7年度体制整備単価・加算措置活動報告書(10割単価・加算措置を受ける協定)

(4) その他市長が必要と認める書類

集落協定番号

実績報告書の様式について①

【参考様式1 中山間地域等直接支払制度 補助金支払調書】

- 1年間の支出を1枚にまとめた書類です。
- 定期的に領収書やレシートを整理し、計算しておくとお楽になります。
- パソコンで作成する場合は、参考様式2に入力した数字が自動計算されます。計算式が入っているセルは、触らないでください。
- 一番下の「中山間地域等直接支払交付金合計からの差引差額」欄は、基本0円になります。（自己負担額は計算に含めないでください。）
※積立金や繰越金を取り崩した場合はマイナスになります。

令和7年度 中山間地域等直接支払制度補助金支払調書		参考様式 1
		真庭20 集落
補助金額合計		1,386,000 円(1+2)
中山間地域等直接支払制度補助金額		1,086,000 円(1)
中山間地域等直接支払制度補助金加算額		300,000 円(2)
A. 共同取組活動等支払調書		
項目	内容	金額
① 集落の各担当者の活動に対する経費	① 役員報酬 ② 総会、役員会経費 ③ その他()	円 3,000 円 円
小計		3,000 円(A)
② 農業生産活動等の体制整備に向けた活動等の集落マスタープランの将来像を実現するための活動に対する経費	① 共同利用機械・施設購入 ② 新規作物導入推進経費 ③ 有機農産物栽培推進経費 ④ 農産加工品試作費 ⑤ 加工施設、機械導入費 ⑥ 直売施設整備費 ⑦ 新規就農者研修会費 ⑧ 認定農業者育成費 ⑨ 基幹的作業委託推進経費 ⑩ 市民農園運営等経費 ⑪ 自然観察会、体験農園等開催費 ⑫ その他()	300,000 円 10,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
小計		310,000 円(B)
③ 鳥獣害対策及び水路・農道等の維持・管理等集落の共同取組みに要する経費	① 鳥獣害防護柵設置等費用 ② 農道・水路補修・改良費 ③ その他()	円 203,000 円 円
小計		203,000 円(C)
④ 集落協定による農用地の維持管理活動をする者に対する経費	① 農地の維持、管理経費 ② 簡易な基盤整備 ③ その他()	27,000 円 円 円
小計		27,000 円(D)
⑤ 加算措置での目標達成のために要する活動経費 □加算額 (300,000) ※加算金 個人配分不可	① 目標達成のための活動経費(繰越購入代 ② その他(ドローン購入)	50,000 円 250,000 円
小計		300,000 円(E)
⑥ 交付金の積立・繰越	① 共同利用機械購入のため ② 鳥獣害防止対策のため ③ ほ場整備実施のため ④ イベント開催のため ⑤ 農地法面保護工事のため ⑥ 加工施設等整備のため ⑦ その他()	円 円 円 円 円 円 円
小計		円(F)
⑦ その他		円
共同		円(G)
共同		843,000 円(H)
B. 農用地面積割合配分金額		
農用地面積割合配分金額		543,000 円(I)
体制整備の実施の有無 有・無 (次年度以降)	中山間地域等直接支払交付金合計からの差引差額 ((1) + (2)) - (H) - (I)	円

・ここは0円にすること。
・積立金や繰越金を取り崩した場合は0円にはならず、マイナスになります。
・自己負担分を計算に入れるとマイナスになってしまいます。自己負担分は計算に含めないでください。

【参考様式2 中山間地域等直接支払交付金個人支払調書】

- 横長の大きな書類です。
- 協定員に支払った日当、役員報酬のほか、資材代、お茶代、積立金もすべての様式に記載します。
- パソコンで作成する場合、この様式に入力した数字は、参考様式1で自動計算されます。

[illegible]

【参考様式3 中山間地域等直接支払交付金活動及び支出等内訳表】

- 1年間の共同活動をまとめた一覧表です。
左側：どんな活動をしたか、支出何円かなどを一覧表にさせていただきます。
※活動日誌と一致するようにしてください。
右側：1年間の活動の総括を記載してください。

令和7年度 年度中山間地域等直接支払交付金活動及び支出等内訳表

真庭20集落

○ 活動内容等報告書

参考 様式3

日 付	活 動 内 容	支 出 額 (円)	備 考
月 日	1年間の活動全てについて、日付順に記入してください。支出が発生する場合は支出額も記入してください。		
4月1日	総会お茶代	3,000	150円×20本
4月10日	刈払い機購入(3台)	300,000	検収は活動日誌に作成済
5月1日	ドローン操縦講習 助成	50,000	(個人利用もあるため所得計上)
5月15日	ドローン購入(加算金)	250,000	
6月1日	景観作物種子 助成	10,000	
8月29日	〇〇水路草刈り	27,000	日当5,000円×7人 お茶代 150円×7本 草刈り刃 3,000円×7枚
9月28日	役員会		
10月31日	水路改修	203,000	コンクリート代
3月1日	トラクター購入積立	50,000	積立用通帳へ振り替え
3月1日	個人配分金 振込	543,000	
総 計		1,436,000	

活動記録

この1年間、どのようなことに取り組んできたのか記入してください

(内容)

令和6年度の活動については・・・

来年度以降の計画については・・・総会時に構成員で話し合った〇〇水路修繕、および、
□□が管理していた農地が、高齢により管理できなくなったため、構成員▲が管理を引き
受け残り3年間、営農を行うこととなった。

※ 領収書のコピーを添付。

実績報告書の様式について④

【報酬・日当個人支払い調書】

- 作業賃金（日当）や役員報酬、個人配分分の証拠になる書類です。
- 受取人の押印または自署のサインが必要です。**

報酬・日当個人支払い調書						真庭 20		集		落 1	
号	協定者	実 施 日 ・ 作 業 内 容 (時間)					役員報酬	賃金小計	個人配分金額	個人合計	確認印
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日					
		5月1日	8月28日								
1	真庭 太郎		3,000				3,000	105,000	108,000 円	印	
2	藤山 二郎	50,000	3,000			10,000	63,000	80,000	143,000 円	印	
3	北房 三郎		3,000				3,000	172,500	175,500 円	印	
4	落合 四郎		3,000				3,000	70,000	73,000 円	印	
5	勝山 五郎		3,000				3,000	75,000	78,000 円	印	
6	美甘 六郎		3,000				3,000	30,000	33,000 円	印	
7	湯原 七郎		3,000				3,000	10,500	13,500 円	印	
8	中和 八郎		3,000				3,000		3,000 円	印	
9	川上 九郎		3,000				3,000		3,000 円	印	
10									円		
		計								630,000 円	
		50,000	27,000				10,000	87,000	543,000	630,000	

記入例

賃金払いはすべて記入

受領者の押印（または自署のサイン）

実績報告書の様式について⑤

【活動日誌】

- 共同活動の実施日、内容、参加者などを写真とともに報告する書類です。
- 様式を第6期対策から変更します。（令和7年度のみ移行期間とし、昨年と同じ様式でも可とします）**

変更後

変更前

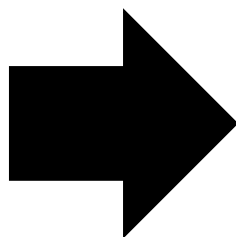
(様式) 活 動 日 誌

●●● 集落協定

日時	令和6年7月24日	☒ 午前 ☐ 午後	8 時～ 11 時
活動場所	●●地区○○農道		
活動内容	☐ 集落マスタープラン ☐ 耕放防止 ☐ 水路管理 ☐ 多面的維持 ☐ その他() ☐ 加算措置目標活動 ☐ 体制整備(10割協定) ☒ 中核的リーダーの取組 内容記載 集落の取決めで定めた活動における地区又は施設単位の各種作業の計画・指導をおこなった(○○農道の草刈)		
参加者	9 名 氏 名 真庭 一郎、真庭 二郎		

活動状況写真

写真貼付	No.1	写真内容 作業にかかる計画を役員を集めて開催 公会堂使用料: 500円
	費用	500円
写真貼付	No.2	写真内容 当日、○○農道の草刈を行う路線、位置を参加者に伝達 熱中症対策: お茶代: 160円×9人 日当: 9人×2,000円
	費用	1,440円
	人件費	27,000円



(様式 第6期) 中山間地域等直接支払制度 活動日誌

* * 集落協定

日時	令和7年8月30日(土)	☒ 午前 ☐ 午後	8 時～ 9 時
活動場所			
活動内容	項目 ☒ 耕作放棄防止・草刈り・水路掃除等 ☐ 集落マスタープランの実現に関すること ☐ 総会・会議・役員会・事務作業 ☐ 多面的機能を増進する活動 ☒ ネットワーク化活動計画に関すること(10割単価) ☒ 中核的リーダーの取り組み ☐ その他()	詳細を記載 ○○水路草刈り ※□□協定と合同	
参加者氏名	10 名 **協定: ○○、○○、○○、○○、○○ □□協定: ××、××、××、××、××		
活動状況写真	写真貼付	No.1	写真内容 作業前ミーティング 費用 ¥2,000 お茶代 200円×10本 人件費 ¥20,000
		No.2	写真内容 作業中 費用 円 人件費 円

実績報告書の様式について⑥

【領収書】

- 支出の根拠資料となる重要な書類です。
- 原本でも写しの添付でも可。
- 内訳が分かる書類（明細書やレシート）がある場合は添付してください。
※明細書がない場合は無理に添付する必要はありません
- 番号を振ったり、領収書整理帳を使用するなどし、項目ごとに整理してください。
- 集落協定の活動に関係のないもの、酒類の購入費などは交付金の対象外です。

領収書整理の例▶

領収書整理帳

No. ③-2

協定名 ○○集落協定

◎ 整理帳に整理されている

◎ 明細が分かる

領収明細書

領収証

身近な暮らしのパートナー

登録番号 T9110001002050
岡山勝山店
0867-44-5550

1. ネットで注文。店舗で受け取り
2. デジタルチラシが見れる
3. キャンペーン応募がラクラク
4. マイストア登録でいつでも
勝山店の商品在庫数が見れる！
コメリアプリで便利にお買い物
2025年 3月 1日(土)14:37 1702-0001

植田 3156
19 有料い袋 特大 ¥6
26 滑り止め軍手 12双組 17NTK86
OOP ※ ¥996
(2個 x ¥498)
26 ひとまわり小さい滑り止め付
軍手 12双組 ¥996
(2個 x ¥498)

小計 ¥1,897
商品計 5点
合 計 ¥1,897
お支払い ¥2,007
お釣り ¥110
(内消費税10%対象額 ¥1,897)
(内消費税 10% ¥181)

SP

◎ 合計額が記載されている

資材費
合計○○円

実績報告書の様式について⑦

【体制整備・加算措置活動報告書】

- 10割協定・加算措置を活用している協定のみ提出する書類です。
- ネットワーク化活動計画についての話し合いの実施状況、加算措置の実施状況について、この様式に記載してください。

参考様式4 《10割単価協定・加算措置を受ける協定 提出用》 第6期

令和7年度体制整備単価・加算措置活動報告書

協定名 協定
代表者 真庭 太郎 (自署)

1. 体制整備単価（ネットワーク化活動計画の実現に向けた話し合いの実施状況）

実施日	参加者数	話し合いの詳細
R7.6.7	19名	・今年度の〇〇協定との共同作業について予定を確認した。 ・△△協定とのネットワーク化について、新たに検討していくこととした。令和8年度中のネットワーク化を目指す。
R8.3.1	19名	・ネットワーク化活動計画の内容変更等について協議し、△△協定との令和8年度のネットワーク化について追記することとなった。 ・来年度の〇〇協定および△△協定との共同作業の予定について協議した。
		ネットワーク化活動計画の内容等について話し合いを実施する必要があります。 話し合いの実施状況について記載してください。

※策定したネットワーク化活動計画に基づき、今年度取り組んだ話し合いの内容等を記載してください。
※実施状況がわかる書類（会議録、参加者名簿、活動日誌等）を添付してください。

2. 加算措置

(1) 畑地域振興活動加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
ア) 畑田等の保全に関する目標	耕作放棄した畑田の石垣を5年間で200m所修繕する。	〇〇地区の畑田の石垣が所を修繕した。
イ) 畑田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮に関する目標	畑田で栽培したそばを「〇〇そば」として特産品化し、年間〇〇万円の売り上げを目指す。	畑田そばのパッケージデザインを公募して決定した。初年度の売上は、〇万円となった。
ウ) 畑田を核とした畑田地域の振興に関する目標	〇〇畑田地域における畑田オーナー等の関係人口を〇〇人から〇〇人に増進させる。	今年度の関係人口は前年比●人の増進となった。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。
※実施状況がわかる書類（活動日誌、写真、パンフレット等）を添付してください。

参考様式4 《10割単価協定・加算措置を受ける協定 提出用》 第6期

(2) 超急傾斜農地保全管理加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
①超急傾斜農地の保全	老朽化した進上路および法面〇箇所の補修を実施する。	〇〇傾地への進上路（L=100m）の補修を行った。
②超急傾斜農地で生産される農作物の販売促進等	超急傾斜農地で栽培した黒大豆を市内販売所へ出荷し、年間〇〇万円の売り上げを目指す	黒大豆を〇〇直売所に出荷した。（伝票添付）

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。
※実施状況がわかる書類（活動日誌、写真、パンフレット等）を添付してください。

(3) ネットワーク化加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
①農業生産活動等の継続のための取り組み	協定における農産物の生産、加工、販売の過程を総合的に主導する人材を2名確保する。	人材確保のため総会で話し合いを実施した。来年度、候補者の選定作業を実施する。
②主導的な人材の確保のための取組	集落におけるドローン防除部門を設け、協定農用地の〇%について共同防除を実施する。	ドローンオペレーターを1名育成し、目標達成のための体制づくりに着手した。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。
※実施状況がわかる書類（活動記録簿、写真等）を添付してください。

(4) スマート農業加算

区分	達成目標	本年度の実施状況
農業生産性の向上を図る取組	リモコン式自走式草刈機を導入し、除草作業時間を〇時間/日減少させる	リモコン草刈り機の講習会に参加した。併せて、令和9年度に草刈り機を購入するため、交付金の積み立てを開始した。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。
※実施状況がわかる書類（活動日誌、写真、パンフレット等）を添付してください。

(5) 集落機能強化加算の経過措置

区分	達成目標	本年度の実施状況
①新たな人材を確保する取組	—	—
②集落機能を強化する取組（集落の課題解決のための取組）	12箇のサロンを実施するとともに、児童を中心としたサロンの実施総数を5年間で10回確保する。5年後は、この実施総数が中心となりサロンを運営するほか、地域の留守り活動やコミュニティ強化のための活動を主体的に取り組むとする。	サロンを12回実施した。 ●月の役員会時、サロンの実施組織の立ち上げに向けた決起集会を行った。

※加算措置適用のための達成目標は協定書に記載している目標と同じ内容です。
※実施状況がわかる書類（活動日誌、写真、パンフレット等）を添付してください。

ネットワーク化活動計画について

話し合いの日誌の作成例

【ネットワーク化活動計画についての話し合いを行いましょう！】

- ネットワーク化活動計画を策定した協定は、策定して終わりではなく、**その内容について、毎年度話し合いを行いましょう。**

◎話し合いの内容

- 内容の見直しはないか？
- 計画に基づく活動の進捗はどうか？
- 来年度の活動予定はどうか？

- 総会の際に一緒に行うことをおすすめします。
- 話し合いを行ったら、その内容を議事録や日誌にまとめましょう。**作成した日誌は、必ず提出してください。**（日誌に、ネットワーク化活動計画について話し合いを行った旨を記載してください）

(様式 第6期) 中山間地域等直接支払制度 活動日誌

		**		集落協定	
日時	令和7年8月30日(土)	☐ 午前	7 時～	☒ 午後	8 時
活動場所					
活動内容	項目	詳細を記載			
	☐ 耕作放棄防止・草刈り・水路掃除等 ☐ 集落マスタープランの実現に関すること ☒ 総会・会議・役員会・事務作業 ☐ 多面的機能を増進する活動 ☒ ネットワーク化活動計画に関すること(10割単価) ☒ 中核的リーダーの取り組み ☐ その他()	総会 ネットワーク化活動計画についての話し合い			
参加者氏名	10 名 **協定: ○○、○○、○○、○○、○○ □□協定: ××、××、××、××、××				
活動状況	写真貼付				No.1 写真内容 ネットワーク化活動計画の内容、実施状況等について話し合った。
					費用 ¥2,000 お茶代 200円×10本 人件費

◎話し合いを行った旨を記載

◎どのような話し合いの内容が記載